**ブレイルセンスポラリス**

**簡単ガイド**

2020年9月

有限会社エクストラ

目次

[1. はじめに 4](#_Toc11399533)

[1.1. 内容物の確認 4](#_Toc11399534)

[1.2. バッテリーの充電 4](#_Toc11399535)

[1.3. バッテリーの装着と取り外し 5](#_Toc11399536)

[2. ポラリスの形状と各部の名称 6](#_Toc11399537)

[2.1. トップパネル 6](#_Toc11399538)

[2.2. 右側面 7](#_Toc11399539)

[2.3. 左側面 7](#_Toc11399540)

[2.4. 背面 7](#_Toc11399541)

[2.5. 前面 7](#_Toc11399542)

[2.5.1. キーロックスイッチ 7](#_Toc11399543)

[2.5.2. メディアモードスイッチ 8](#_Toc11399544)

[2.5.3. オーディオボタン 8](#_Toc11399545)

[2.5.4. 電源ボタン 8](#_Toc11399546)

[2.6. 裏側 8](#_Toc11399547)

[3. ポラリスの基本操作 10](#_Toc11399548)

[3.1. ポラリスの起動と終了 10](#_Toc11399549)

[3.2. ポラリスの情報出力 10](#_Toc11399550)

[3.3. メインメニュー 11](#_Toc11399551)

[3.3.1. ファイル管理 11](#_Toc11399552)

[3.3.2. ワードプロセッサ 12](#_Toc11399553)

[3.3.3. 電子メール 12](#_Toc11399554)

[3.3.4. メディア 12](#_Toc11399555)

[3.3.5. オーガナイザ 12](#_Toc11399556)

[3.3.6. ウェブツール 13](#_Toc11399557)

[3.3.7. アクセサリ 13](#_Toc11399558)

[3.3.8. ユーティリティ 14](#_Toc11399559)

[3.3.9. 設定 14](#_Toc11399560)

[3.3.10. ヘルプ 14](#_Toc11399561)

[3.3.11. プレイストア 14](#_Toc11399562)

[3.3.12. すべてのアプリケーション 15](#_Toc11399563)

[3.3.13. ブレイルセンスポラリス情報 15](#_Toc11399564)

[3.4. ポラリスの入力操作 15](#_Toc11399565)

[3.5. ファイルの指定と実行 18](#_Toc11399566)

[3.6. ヘルプ機能 19](#_Toc11399567)

[3.7. リセット 19](#_Toc11399568)

[4. インターネットの接続 20](#_Toc11399569)

[4.1. インターネット接続の種類 20](#_Toc11399570)

[4.1.1. 自宅や会社のインターネット回線で無線LANを使用する 20](#_Toc11399571)

[4.1.2. Wi-Fiルーターを使用する 20](#_Toc11399572)

[4.1.3. 公共のアクセスポイント（無線LAN）を使用する 20](#_Toc11399573)

[4.2. 無線LANの設定 20](#_Toc11399574)

[5. 基本的なコマンド一覧 22](#_Toc11399575)

[5.1. 共通コマンドキー 22](#_Toc11399576)

[5.2. 簡単起動コマンド 23](#_Toc11399577)

[5.3. モバイルスクリーンリーダーのコマンド 25](#_Toc11399578)

[6. 英字と記号の入力 27](#_Toc11399579)

[6.1. 情報処理点字/1級の入力 27](#_Toc11399580)

[6.2. 無変換（NABCC）の入力 28](#_Toc11399581)

[7. ポラリスの活用について 30](#_Toc11399582)

# はじめに

ブレイルセンスポラリスをご購入いただきありがとうございます。

本書ではブレイルセンスポラリスをご利用いただくうえで基本となる操作方法を説明します。内容をご確認いただいたうえでブレイルセンスポラリスをご活用ください。

より詳しい機能については付属のCD－ROMに保存されているユーザーズマニュアルをご参照ください。ユーザーズマニュアルはブレイルセンスポラリスのヘルプ機能からも確認できます。また、有限会社エクストラのウェブページからデータをダウンロードすることも可能です。

なお、本書では以降ブレイルセンスポラリスをポラリスと表記します。

## 内容物の確認

ポラリスをご使用になる前に、付属品をご確認ください。

万が一、付属品に不足がございましたらご購入いただいた販売店または有限会社エクストラまでご連絡ください。

内容物

1. ポラリス本体

2. バッテリー（本体に装着済）

3. SDカード（保管用辞書データ保存済み、１６GB、試供品）

4. ACアダプタ

5. USB3.0ケーブル（試供品）

6. イヤホン（試供品）

7. キャリングケース（ストラップ付）

書類

1. ユーザーズマニュアルCD（DAISY、word、text）

2. ポラリス簡単ガイド墨字版

3. ポラリス簡単ガイド点字版

4. 保証書（墨字のみ）

5. ユーザ登録カード（墨字版・点字版）

6. 問い合わせ連絡先

## バッテリーの充電

ポラリスはバッテリーをフル充電して本体に装着した状態で出荷しております。バッテリーが装着された状態で充電する場合は付属のACアダプタを本体右側面にあるアダプタ差込口と接続してコンセントにつないでください。差込位置について詳しい説明は「2.3 左側面」をご参照ください。充電中でもポラリスの操作は可能です。

また、USBケーブルをコンピュータなどと接続して充電することが可能です。USBケーブルを接続しての充電は、ACアダプタを使用する場合よりも充電する電力が少なくなります。そのため、USBケーブルを接続して充電しながらブレイルセンスポラリスを使用すると、十分に充電されない、またはバッテリーを消耗してしまう可能性があります。USBケーブルを接続して充電する場合はブレイルセンスポラリスの電源を切った状態で充電することをお勧めします。

## バッテリーの装着と取り外し

本体裏側には、バッテリー挿入口とカメラがあります。バッテリーを外した状態で手前側にバッテリーの挿入口が来るように裏返した本体を置いてください。

バッテリーは、片方の長辺が丸みのある形をしています。この丸みを帯びた端は、本体の辺に沿わせる必要がありますので、丸みのある辺が手前の上側になるように用意してください。バッテリー2つの小さな突起が右側の下辺に来ます。

バッテリーの右側を本体挿入口にはめ込み、左側を押し下げて、バッテリーをはめ込んでください。バッテリーを取り外すには、左側短辺のバッテリロックを左側に向けて引っ張りながら、バッテリーを取り外してください。

<参考>ポラリスのハードウェアリセットを実行したり、バッテリーの充電が空になった状態で一定時間経過したりすると、各プログラムの設定とオプション設定が初期化されます。設定のバックアップを作成してあれば、ハードウェアリセット後に、オプション設定を復元できます。

詳しくはマニュアルまたはヘルプの「3.5　バックアップ/復旧オプション」をご参照ください。

# ポラリスの形状と各部の名称

機器の外観やキーを説明します。ポラリスの点字ディスプレイが手前側になるように正面に機器を置いてください。

## トップパネル

ポラリスの操作パネルは上部に１から６の点字キー、Space、Backspace、Enterの合計9個のパーキンス式点字キーボードを備えています。

Spaceと同じ並びにはCtrlとAlt、4つのファンクションキーが配置されています。左から順にF1・F2・Ctrl・Space・Alt・F3・F4と並びます。

キーボードの下側には、32セルの点字ディスプレイがあります。点字ディスプレイ部分の上部にはセルそれぞれに対応するタッチカーソルキーがあります。文書編集中にはこれらのキーを使ってカーソルを対応する点字セルの文字に移動します。また、タッチカーソルキーはリストやフィールドのグループを選択する際にショートカットキーとしても機能します。例えば、リスト10番目の項目を実行する場合、左から10番目のタッチカーソルキーを押すことで実行する事が可能です。タッチカーソルキーは5番目、10番目、15番目、20番目、25番目、30番目の上部に点が付いていて、何番目かを確認しやすくしています。

点字セルとタッチカーソルキーの間にはタッチストリップがあります。タッチストリップを使ってスマートホンやタブレットPCと同様のフリックやタップジェスチャを実行する事ができます。詳しくは関連する章で説明します。

オプション設定でタッチジェスチャー機能のオンとオフを切り替える事ができます。

点字ディスプレイの両側に、2個ずつ上下に並んだボタンがあります。これは上スクロールキーと下スクロールキーです。スクロールキーは点字ディスプレイをスクロールするために使用します。設定によってスクロールする単位を変更することも可能です。

オプション設定で上下スクロールキーのスクロールする単位を左右それぞれで設定することができます。

トップパネルの最上部には液晶ディスプレイ（LCD）があります。LCDにはポラリスの出力情報が墨字で表示され、晴眼者がポラリスの出力情報を確認したい際に使用できます。

また、LCDの両側に2つずつインジケータがついています。LCDの左側は電源とGPSのインジケータが表示され、LCDの右側にはWi-FiとBluetoothステータスのインジケータが表示されます

## 右側面

ポラリスの右側面にはUSB3.0のマイクロUSBポートが搭載されています。このポートはデータ転送、バッテリー充電、点字ディスプレイとしてコンピュータと接続する際に使用できます。

さらに奥側にはSDカードスロットが搭載されています。SDカードはラベルが下向きになるように挿入してください。ポラリスはSD・SDHC・SDXCカードをサポートしています。

## 左側面

左側面の手前側にはボリューム調整用のボタンが2つあります。手前側のボタンで音量を下げ、奥側のボタンで音量を上げます。音量ボタンの奥に2つのジャックが搭載されています。手前がステレオヘッドホンジャックで、奥がステレオマイクジャックです。さらに奥にはUSBドライブやキーボード等の互換アクセサリ接続用のUSBポートが搭載されています。

## 背面

背面右側にACアダプタジャックがあります。本体に接続したバッテリーを充電したり、AC電源でポラリスを使用したりする場合はアダプタの端子をこのジャックに接続し、アダプタの反対側をコンセントに接続してください。

背面左側にはHDMIポートが搭載されています。HDMI対応のモニタとポラリスをHDMIケーブルで接続する事でポラリスの画面モニタに表示します。

ACアダプタジャックの隣とHDMIポートの隣に丸いガラスの様な個所があります。これは赤外線通信用のIrDA受信部です。

背面の左端にはケンジントンロックポートがあります。このスロットはポラリス本体を机などに物理的に固定するために使用します。

## 前面

### キーロックスイッチ

前面の左端には、3段階のスライドスイッチがあります。これはキーロックスイッチです。キーロックスイッチを左端にスライドさせると、ポラリスは「キーロック」と通知します。これは、電源ボタンを含む本体の全てのキーが無効になっていることを意味します。キーロックスイッチを中央にスライドさせると、ポラリスは「点字キーロック」と表示します。前面パネルのボタンとスイッチ（メディアモードスイッチ、メディアボタン、電源ボタン）を使用できますが、本体トップパネルにあるキーは使用できません。キーロックスイッチが右端にスライドされている場合、ポラリスは「ロック解除」と表示します。これは全てのキーが操作可能であることを示します。

### メディアモードスイッチ

キーロックスイッチの右側にはもう一つ3段階のスライドスイッチがあります。これはメディアモードスイッチです。オーディオボタンで操作可能なメディアの種類を決定するスイッチです。

メディアモードスイッチを左端にスライドさせると、ポラリスは「appモード」と表示します。メディアボタンは現在実行中のアプリケーションの操作に使用できます。メディアモードスイッチを中央にスライドさせると、ポラリスは「daisyモード」と表示します。daisyモードではメディアボタンをdaisyコンテンツの操作に使用できます。メディアモードスイッチを右端にスライドさせると、ポラリスは「メディアモード」と表示します。メディアボタンはメディアプレーヤーの操作に使用できます。

### オーディオボタン

メディアモードスイッチの右側には5つのオーディオボタンがあります。左から「戻る」、「録音」、「停止」、「再生/一時停止」、「進む」ボタンです。これらのボタンはメディアモードの設定によって機能が変わります。

### 電源ボタン

前面右端のボタンは電源ボタンです。電源をオンにするには、ビープ音が鳴り本体が振動するまでボタンを長押ししてください。初回起動時や、バッテリーが空になった状態から起動する場合は通常よりも時間がかかります。

起動後は、電源ボタンを軽く1回押すとスタンバイモードになります。これはスマートホンやタブレットの画面ロック状態と同じです。もう1回電源ボタンを軽く押すとロックを解除してスタンバイモードになる前の状態に戻ります。

電源を完全に切る場合は電源ボタンを長押ししてください。

「電源をオフにしますか？はい」と表示します。電源を切りたい場合はEnterを押してください。キャンセルしたい場合はSpaceを押して「はい」を「いいえ」に切り替えてからEnterを押してください。

## 裏側

本体裏側には、バッテリー挿入口とカメラがあります。バッテリーを外した状態で手前側にバッテリーの挿入口が来るように裏返した本体を置いてください。

バッテリーは、片方の長辺が丸みのある形をしています。この丸みを帯びた端は、本体の辺に沿わせる必要がありますので、丸みのある辺が手前の上側になるように用意してください。バッテリー2つの小さな突起が右側の下辺に来ます。

バッテリーの右側を本体挿入口にはめ込み、左側を押し下げて、バッテリーをはめ込んでください。バッテリーを取り外すには、左側短辺のバッテリロックを左側に向けて引っ張りながら、バッテリーを取り外してください。

13メガピクセルのカメラは、バッテリー差込口のロックが無い側のすぐ隣にあります。 OCRやカメラ映像を用いたアプリケーションを、プレイストアからダウンロードした場合に使用します。文書などをOCR撮影する場合、対象物の30センチほど上にポラリスを持って撮影してください。

# ポラリスの基本操作

ポラリスを実際に動かしながら基本操作を説明します。以下の手順に沿って操作方法をお試しください。

(重要)本書ではキー操作を説明するために特別な表記方法を用います。例えば、Space-b(1-2)と書いてある場合、「Space」キーと｢1点｣と｢2点｣のボタンを同時に押すことを意味します。これはこの本書全体で使う重要な表記法です。

## ポラリスの起動と終了

本体手前側面の一番右側にある電源ボタンを長押しして、電源をオンにしてください。

ポラリスが起動します。

<参考>ポラリスを初めて起動した場合やハードウェアリセットを行った場合、ポラリス内蔵のクイックスタートガイドが起動します。初期設定や使い方に関しての案内を表示します。不要な場合はSpace-e(1-5)を押すとキャンセルしてメインメニューへ進む事ができます。キャンセル後も設定メニューからクイックスタートガイドの再実行が可能です。

起動後は、電源ボタンを軽く1回押すと「画面オフ」と表示しスタンバイモードになります。これはスマートホンやタブレットの画面ロック状態と同じです。もう1回電源ボタンを軽く押すとロックを解除して素早く前の状態に戻ります。電源を完全に切る場合は電源ボタンを長押ししてください。「電源をオフにしますか？はい」と表示します。電源を切りたい場合はEnterを押してください。キャンセルしたい場合はSpaceを押して「はい」を「いいえ」に切り替えてからEnterを押してください。

## ポラリスの情報出力

電源が入ると起動音が鳴り、「ファイル管理　(ｆ)」と音声で読み上げ、同時に点字ディスプレイにも「ファイル管理　(ｆ)」と表示されます。

ポラリスは音声と点字で情報を出力することができます。設定メニューのオプション設定により音声読み上げのみ、または点字表示のみで使用することも可能です。

音声の設定は以下の方法で変更できます。

音声ボリュームを上げる：Backspace-F4

音声ボリュームを下げる：Backspace-F1

音声速度を上げる：Space-F4

音声速度を下げる：Space-F1

音声トーンを上げる：Enter-F4

音声トーンを下げる：Enter-F1

これらはオプション設定でも変更できます。

## メインメニュー

ポラリスを起動するとポラリスのメインメニューが表示されます。「ファイル管理」はメインメニューリスト先頭の項目です。出荷時には「ファイル管理」が表示されます。

メインメニューの各項目を確認しましょう。点字ディスプレイの左右にある上下スクロールボタンの下スクロールボタンを押してください。下スクロール押すたびにメニュー項目が切り替わります。上の項目に戻る場合は上スクロールボタンを押してください。

また、上下スクロールボタン以外にもCtrlまたはSpace-1を押すと上スクロール、AltまたはSpace-4を押すと下スクロールします。実行したいメニュー項目が表示された状態でエンターを押すとプログラムを実行することができます。

メインメニューは「ファイル管理」から順番に以下の項目があります。

リストの最後まで移動しても先頭には戻りません。順番に上下スクロールを使用する以外にも以下のようなリスト間の移動方法がありますのでお試しください。

リストの先頭へ移動：Space-1-2-3

リストの最後へ移動：Space-4-5-6

メインメニューでF1を押すとファイル管理へ移動します。

また、メニュー項目それぞれのショートカットキーを入力することで、目的の機能を実行することもできます。

加えて、他の機能を使用している際に簡単起動コマンドを入力すると、実行中の機能を終了せずに新たに別の機能を起動することができます。

例えばワードプロセッサの使用中にウェブブラウザの簡単起動コマンドを実行するとワードプロセッサと並行してウェブブラウザを起動することができます。

各機能の詳細はユーザマニュアルをご確認ください。

### ファイル管理

保存されているデータの管理を行います。リストからデータのコピーや貼り付け、ファイルを実行、など行うことができます。

ショートカットキー：f(1-2-4)

簡単起動コマンド：F1-f(1-2-4)

### ワードプロセッサ

docx形式の文書データ作成とdoc/docxデータの編集を行います。ppt、pptxデータの閲覧も可能です。

ショートカットキー：w(2-4-5-6)

簡単起動コマンド：F1-w(2-4-5-6)

### ノートパッド

簡易的なメモ帳です。点字データ、墨字データの編集と閲覧が可能です。

ショートカットキー：n(1-3-4-5)

簡単起動コマンド:F1-n(1-3-4-5)

### Exchange Eメール

Microsoft Exchangeサービスのメールを送受信することができます。

ショートカットキー：ｌ(1-2-3)

簡単起動コマンド：F1-l(1-2-3)

### 電子メール

メールのアカウントを登録して、インターネットに接続できる環境であれば電子メールの送受信を行うことができます。

ショートカットキー：e(1-5)

簡単起動コマンド：F1-e(1-5)

### メディア

オーディオに関する機能を使用します。メディアを実行するとメディアメニューが開き、以下の機能を選択することができます。

ショートカット：m(1-3-4)

3.3.6.1メディアプレーヤー

オーディオデータの再生、音声録音機能。

メディアプレーヤーからURLを指定する事でWebラジオの再生も可能です。NHKのインターネットラジオに関しては「らじるらじる」機能が搭載されており、ネットワークに接続されていれば簡単に聴くことができます。

簡単起動コマンド：F1-m(1-3-4)

3.3.6.2ラジオ

FMラジオを使用できます。

簡単起動コマンド：F1-r(1-2-3-5)

3.3.4.3DAISYプレーヤー

DAISY図書の再生機能。

簡単起動コマンド：F1-d(1-4-5)

### オーガナイザ

データ管理に関する機能を使用します。オーガナイザを実行するとオーガナイザメニューが開き、以下の機能を選択することができます。

ショートカットキー：o(1-3-5)

3.3.7.1アドレス帳

アドレス帳を利用できます。登録されたデータは電子メールのアドレス帳と共有されます。

簡単起動コマンド：F1-a(1)

3.3.7.2. 予定帳

スケジュールを管理できます。

簡単起動コマンド：F1-s(2-3-4)

### ウェブツール

インターネット関連の機能を使用します。ウェブツールを実行するとウェブツールメニューが開き、以下の機能を選択することができます。

ショートカットキー：b(1-2)

3.3.8.1. ウェブブラウザ

インターネットに接続することでウェブページの閲覧を行えます。

簡単起動コマンド：F1-b(1-2)

3.3.8.2. Google検索

Googleの検索サービスを使ってWebページの検索が可能です。

簡単起動コマンド：F1-u(1-3-6)

### アクセサリ

実行するとアクセサリメニューが開き、以下の機能を選択することができます。

ショートカットキー：x(1-3-4-6)

3.3.9.1. エクセルビューア

Microsoft Excelの表を閲覧する機能です。表の編集や計算式の確認はできません。

簡単起動コマンド：F1-x(1-3-4-6)

3.3.9.2. DAISYオンライン

Daisyオンライン機能を実行できます。DAISY図書の検索とダウンロードが可能です。点字図書のダウンロードには対応しておりません。

3.3.9.3. センス辞書

英和と和英の辞書機能を使用できます。

### ユーティリティ

各種ユーティリティ機能を実行できます。

電卓、現在時刻、電子コンパス、アラーム、ストップウォッチ、スクリーンリーダーのターミナル（パソコンのピンディスプレイとして使用する機能）などがあります。

ショートカット：u(1-3-6)

### 設定

インターネット設定やオプション設定など各種設定を行います。

特にオプション設定ではポラリスの操作に関する様々な設定を変更できます。オプション設定では各設定項目でスペースを押すことで設定内容を変更します。設定変更後エンターを押すと設定を保存します。詳しくは取扱説明書「3.11オプション設定」をご参照ください。

ショートカット：s(2-3-4)

オプション設定の簡単コマンド：Space-o(1-3-5)

### ヘルプ

ユーザマニュアルの内容を確認することが可能です。ご不明な点があった場合にご活用ください。

ショートカット：h（1-2-5）

### プレイストア

Google Play Storeを使ってAndroidアプリのダウンロードが可能です。使用にはGoogleのアカウントが必要です。

**重要：**ポラリスはプレイストアからインストールする事ができるAndroidアプリ全てが正常に動作する事を保証していません。ポラリス向けに開発されていないアプリのアクセシビリティや使いやすさを保証することはできません。ポラリスではモバイルスクリーンリーダーでアプリを使用するため、一般的なAndroid端末でアプリを使用する場合に比べて操作が困難な場合があります。

### すべてのアプリケーション

インストールしたAndroidアプリはメインメニューの「すべてのアプリケーション」に登録されます。アプリケーションのリストからアプリを実行したりアンインストールしたりする事が可能です。

### ブレイルセンスポラリス情報

ポラリスの機器情報を確認できます。

## ポラリスの入力操作

前の節ではメインメニューのリストを確認するために上下スクロールボタンを使いました。ここではさらに詳しい入力方法について説明します。

実際にワードプロセッサを使用して入力方法を試しましょう。

１．スペースキーから数えて3個左にあるF1キーを押してください。「ファイル管理」の項目へ移動します。

<参考>F1キー（ファンクションキー１）

スペースキーから数えて3個左にあるキーがF1キーです。

メインメニューでF１を押すと必ず「ファイル管理」に戻ります。他のプログラムを実行している状態でF1を押すと同じように「ファイル管理」に戻りますが、F1を押した時点で実行していたプログラムは終了していません。Windowsパソコンを例に説明するとプログラムの使用中に別ウィンドウで新たなプログラムを起動した状態です。これをポラリスではマルチタスク機能と呼んでいます。

２．ファイル管理の1つ下の項目がワードプロセッサです。下スクロールボタンを押して、ワードプロセッサと表示された状態でエンターキーを押してください。ワードプロセッサを実行します。

ワードプロセッサが起動すると「文書先頭」と音声で読み上げます。点字ディスプレイには1マス目の7-8の点にカーソル位置が表示されています。

これがワードプロセッサの初期状態です。

３．試しに文字を入力してみましょう。6点入力を使って入力します。初期設定では点字文書を作成できる状態ですが、下記5.の手順で「テキスト文書」を選択すると、テキスト文書を作成できる状態になります。このモードで文字の入力後スペースキーを押すと、漢字への変換が可能です。変換候補から漢字を選んでエンターを押すと変換を確定します。入力完了後、エンターキーを押すと入力した文字列を確定します。

<参考>入力モード

ワードプロセッサでテキストデータを作成する場合、文字の入力モードを選択することができます。F2とF4を同時に押してください。

押すたびに「日本語変換」（漢字変換モード）、「日本語」（かな入力モード）、「英語全角」、「英語」（英語半角モード）に切り替わります。

特によく使用する「日本語変換」と「英語」だけ切替える場合はF1とF3を同時に押します。

<参考>6点入力

6点入力を使って文字を入力します。日本語変換モードで試しに文字を入力してみてください。入力後スペースを押すと漢字へ変換します。漢字の内容は詳細読みでリストになって表示されます。リスト項目の最後に表示されるx／yはy個の変換候補のx番目ということを示します。

変換したい漢字になっていることを確認してエンターを押して確定します。

漢字への変換はテキスト形式の文書作成時のみ使用できます。点字データを作成している場合は点字のみの文書作成になります。

<参考>記号入力について

ポラリスの記号入力には「無変換」と「情報処理点字」があり、オプション設定の「コンピュータ点字入力」にて設定可能です。本簡単ガイドの6章に記号の点字一覧を記載します。メールアドレスやパスワードの設定に必要な場合がありますのでご参照ください。

４．次にスペースキーの2個左隣りにあるボタンを押してください。これはF2キーです。ワードプロセッサを起動中にF2を押すことでワードプロセッサのメニューを開くことができます。

メニューではメインメニューと同様に上下スクロールでメニュー項目を選択してエンターキーを押して実行することができます。

<参考>F2キー（ファンクションキー２）

スペースキーの2個左隣にあるキーがF2キーです。

F2はWindowsパソコンで使用するAltキーと非常によく似た機能を持っています。プログラム使用中にF2を押すと各プログラムのメニューを開きます。

５．F2を押すと「ファイル f　プルダウン」と読み上げ、「ファイル f → mn」と表示されます。これはファイルに関するメニューでプルダウンメニューがさらにあることをしめしています。プルダウンメニューを表示する場合はエンターを押してください。「新規 ｎ プルダウン enter-n」と読み上げます。

さらにエンターを押すと「テキスト文書」と表示されます。ここでエンターを押すとテキスト形式の新規文書が作成されます。

このように、メニュー項目から一つずつ選択していくことであらゆる機能を実行することができます。

６．もう一度F2を押してワードプロセッサのメニューを開いてください。次に「ファイル」でエンターキーを押し、「新しいワードプロセッサ」と表示されたら下スクロールを2回押してください。「開く」と表示されるのでエンターキーを押して実行してください。

ファイルメニューの「開く」を実行した状態になりました。このメニューはダイアログボックスになっています。「ファイル名：ECB」と表示されます。これはファイル名を入力するエディットボックスです。

ここでスペースキーの右隣にあるF3キーを押すと別のコントロールに移動できます。

７．F3を押してください。「ファイルの種類：CB」と表示されます。もう一度F3を押すと「確認」ボタン、もう一度押すと「取消」ボタンです。ボタンが表示された状態でエンターキーを押すとそのボタンの機能を実行します。

ダイアログボックスと表示された個所ではF3を押して項目を切替える操作が必要になります。

<参考>F3キー（ファンクションキー３）

スペースキーの2個右隣にあるキーがF3キーです。

F3はWindowsパソコンで例えるとTabキーとよく似た機能を持っています。メニュー項目などのダイアログボックスでは上下スクロールキーだけでは移動できないコントロール間の移動に使用します。

F3を押した場合と逆に項目を戻したい場合はSpace-F3を押してください。また、F3を使わなくともSpace-4-5とSpace-1-2を押しても同様の操作を行えます。

８．次にメニュー操作をキャンセルします。F4キーを押してください。

<参考>F4キー（ファンクションキー４）

スペースキーの右側3番目のキーがF4キーです。

メニュー項目内で選択したメニューを取り消したい場合はF4を押してください。F4 はWindowsパソコンのエスケープキーによく似た機能を持っています。

<参考>ショートカットキーとホットキー

ポラリスの各機能にはショートカットキーとホットキーが用意されています。

「新規　ｎ　プルダウン　enter-n」と表示された「ｎ」がショートカットキーです。点字ディスプレイの表示には外字符が付きませんのでご注意ください。日本語点字では「つ」と読めますがポラリスではアルファベットの「ｎ」を意味しています。

ショートカットキーとホットキーを覚えることで、様々な機能を便利に使うことができます。また、項目末尾の「enter-n」はホットキーです。メニューリストを開かなくとも、文書作成画面でEnter-n(1-3-4-5)を押すと「新規」を実行することができます。

ショートカットキーは、メニューが開いた状態で実行すると押したショートカットに対応した機能を実行できます。

ホットキーは、特定のプログラムの実行中あるいは全てのプログラムの実行中に、メニューを使わずに直接実行することができます。

ショートカットキーとホットキーは各項目に必ず表示されます。これらのキー操作を覚えることで素早くポラリスの操作を行うことができます。

プログラムの終了

それではワードプロセッサを終了します。プログラムを終了するにはメニューを開いてファイルメニューの中にある「閉じる」を実行するか、「閉じる」のホットキーであるSpace-z(1-3-5-6)を押してください。「閉じる」のホットキーはすべてのプログラムに共通です。

ワードプロセッサの終了時に「\*\*\*\*-\*\*-\*\*\_\*\*-\*\*（数字での日付と時間の表示）保存：はい」と表示されます。このままエンターを押すとデータを保存します。保存したくない場合は上下スクロールキーまたはスペースを押すと「いいえ」に切替わります。「いいえ」に切替えてエンターを押してください。

<参考>ワードプロセッサで保存したデータは、本体フラッシュディスクのworkフォルダに保存されます。

## ファイルの指定と実行

ワードプロセッサを終了したらF1を押してファイル管理へ移動してください。ファイル管理にて、ファイルの指定と選択について説明します。

ファイル管理でエンターを押して実行してください。

フラッシュディスクと表示されます。これはポラリスに内蔵されているディスクです。SDカードやUSBメモリを接続しているとフラッシュディスクと同じリストに表示されます。

フラッシュディスクと表示されているところでエンターを押してください。フラッシュディスクに保存されているフォルダとファイルがリストになって表示されます。さらにフラッシュディスク内にあるフォルダの中を確認したい場合はそのフォルダが表示された状態でエンターを押してください。一つ前のフォルダに戻る場合はバックスペースを押してください。

ファイル管理からデータを指定してプログラムを実行することも可能です。

例えば、文書データや音楽データ、DAISYデータの保存されたSDカードをポラリスに挿入した状態で、使用したいデータを指定してエンターを押すと指定したデータに対応したプログラムを起動してデータを読み込みます。DAISYなどフォルダごとデータを指定する場合はフォルダ名を表示した状態でスペースを押してください。フォルダごとデータを選択することができます。

ポラリスのファイル管理はツリービューの構造になっています。ここでの操作方法はデータの保存先を指定する場合などに使用します。

## ヘルプ機能

ヘルプを実行すると機能ごとにヘルプがリストになって表示されます。内容を確認したいメニュー項目でエンターを押すとヘルプを閲覧できます。

ご不明な点がありましたらご参照ください。

## リセット

ポラリスの動作が不安定になった場合や、動作しなくなった場合にリセット操作を行う事で正常な状態に戻る場合があります。ポラリスには物理的なリセットボタンが無いため、以下の方法でリセットを実行します。

ソフトウェアリセット：1-2-3-4-5-6-F2-F3

または、本体のバッテリーを外して数秒間放置してから再度バッテリーを取り付ける。

設定の初期化：

バッテリーを取り外しても問題が改善しない場合お試しください。メインメニューの「設定」の「設定の初期化」を実行するか、電源オフの状態で、オーディオボタンの「進む」を押しながら電源ボタンを押してください。ポラリスが振動しながら起動すれば成功です。この設定を実行すると、変更した各種の設定が初期化され、インターネット設定などは削除されますので十分ご注意ください。

# インターネットの接続

ポラリスはインターネットに接続していない環境でも多くの機能を活用することができますが、インターネットに接続できる環境で使用することで機能を最大限に活用することができます。ポラリスはインターネットに接続できる環境でお使いいただくことをお勧めします。

## インターネット接続の種類

ポラリスは基本的に無線LANを使用してネットワークに接続します。

インターネットに接続するには以下のような環境が必要となります。

### 自宅や会社のインターネット回線で無線LANを使用する

インターネット回線をすでにお持ちの場合、無線LANアクセスポイントをご用意いただければポラリスでインターネットへの接続が可能になります。ただし、接続できる範囲は無線LANの有効エリアに限りますので外出中にはご利用になれません。

### Wi-Fiルーターを使用する

Wi-Fiをご用意いただければ、ご自宅でも移動中でもご契約されたWi-Fiのエリア内であればネットワークへの接続が可能になります。ただし、これらのWi-Fiは通信利用料金が発生しますのでご注意ください。詳しくは、お近くの家電量販店など各社の販売店にてご確認ください。

また、iPhoneなどスマートホンのテザリングにも対応しております。

### 公共のアクセスポイント（無線LAN）を使用する

駅や宿泊施設など公共の場所で無線LANの接続サービスを行っている場合があります。

これらの無線LANも使用可能です。接続方法などの詳細は各施設にてご確認ください。

## 無線LANの設定

ポラリスにて無線LAN接続を行う場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. メインメニューから「設定」を実行してください。メインメニューのリストで下スクロールキーを何度か押して「設定」と表示する箇所へ移動し、エンターを押すと実行します。
2. 設定メニューから「インターネット設定」を実行してください。設定メニューのリストで下スクロールキーを押して「インターネット設定」と表示する箇所へ移動し、エンターを押すと実行します。
3. インターネット設定のリストが表示されるので下スクロールを押して「無線LAN」と表示したところでエンターを押してください。
4. 周辺の無線LANを検索して使用可能なアクセスポイントを表示します。
5. 接続したいアクセスポイントを選択してエンターを押してください。
6. パスワードが設定されている場合はネットワークキーの入力を求められます。キーを入力してください。
7. 正しいキーが入力されればインターネットへの接続が完了します。

# 基本的なコマンド一覧

ポラリスで使用する基本的なコマンドキーの一覧です。各アプリケーションの各機能にはそれぞれショートカットキーやホットキーが設定されています。詳しくは取扱説明書または本体ヘルプの「16章 コマンドリスト」をご参照ください。

各機能のコマンドはF2メニューの項目名の後にも表示されます。

また、各機能の実行中にSpace-hを押すことで実行中のアプリケーションで使用可能なコマンドリストを表示することができます。よく使う機能のコマンドを覚えるとポラリスの操作を素早く行う事ができるようになります。

## 共通コマンドキー

メインメニューを開く：F1

起動中のタスクリストを開く：F1-F4

次の起動中のタスクに切り替え：F2-F3

前の起動中のタスクに切り替え：Space-F2-F3

プログラム詳細メニューを開く：Space-mまたはF2

終了：Space-z

エスケープ： Space-eまたはF4

ダイアログ内で次の操作に移動：F3

ダイアログ内で前の操作に移動：Space-F3

前の文字に移動： Space-3

次の文字に移動： Space-6

前の行/項目に移動：Space-1

次の行/項目に移動： Space-4

行/項目の始まりに移動：Space-1-3

行/項目の終わりに移動：Space-4-6

文書の最初へ移動または最初の項目へ移動: Space-1-2-3

文書の最後へ移動または最後の項目へ移動: Space-4-5-6

前のページまたは前の32項目単位の最初の項目へ移動:

Space-1-2-6 または F1-F2

次のページまたは次の32項目単位の最初の項目へ移動:

Space-3-4-5 または F3-F4

左スクロール: 上スクロールボタン

右スクロール: 下スクロールボタン

カーソルを特定のセルやリスト項目へ移動: 対応する順番のタッチカーソルキー

検索: Space-f

大文字へ切り替え（無変換入力のみ）: Space-u

現在の項目を再読み上げ: Space-r

ウェブページを開く: Space-w

現在時刻を読み上げ: Space-t

バッテリー状態確認: Space-1-6

オプション設定を開く: Space-o

オンラインヘルプ: Space-h

バージョンの確認: メインメニューでSpace-v

ネットワーク状態確認: メインメニューでSpace-n

フラッシュディスクの空き容量の確認: メインメニューでSpace-i

LCDディスプレイのオン/オフ: メインメニューでEnter-4-5-6

音声のオン/オフ: Backspace-F2

点字のオン/オフ: Backspace-F3

音声ボリュームを上げる: Backspace-F4

音声ボリュームを下げる: Backspace-F1

音声速度を上げる: Space-F4

音声速度を下げる: Space-F1

音声トーンを上げる: Enter-F4

音声トーンを下げる: Enter-F1

メインボリュームを上げる: Backspace-Space-F4

メインボリュームを下げる: Backspace-Space-F1

片手モードのオン/オフ: Backspace-1-2-3

Bluetoothのオン/オフ: Backspace-3-4-5-6

無線LANのオン/オフ: Backspace-1-4-5-6

入力モードのオン/オフ: Backspace-Space-Enter-m

スクロールボイスのオン/オフ：F3-上スクロールボタン

８点入力モードのオン/オフ: F1-下スクロールボタン

点字カーソルのオン/オフ: F4-上スクロールボタン

コントロール情報の切り替え: F2-下スクロールボタン

USBとSDカードのマウント解除: Backspace-Enter-u

## 簡単起動コマンド

以下の様に、F1とそれぞれのアルファベットを同時に押すことで、それに対応するアプリケーションをすぐに実行することができます。

アドレス帳: F1-a

ウェブブラウザ: F1-b

DAISYプレーヤー: F1-d

電子メール: F1-e

ファイル管理: F1-f

ヘルプ: F1-h

Exchange Eメール:F1-l

ノートパッド:F1-n

メディアプレーヤー:F1-m

FMラジオ: F1-r

スケジュールマネージャー: F1-s

Google検索：F1-u

ワードプロセッサ: F1-w

新しいワードプロセッサを開く: F1-Backspace-w

エクセルビューア: F1-x

以下の様に、F3とそれぞれのアルファベットを同時に押すことで、それに対応するアプリケーションをすぐに実行することができます。

アラーム: F3-a

Bluetooth接続:F3-b

電卓: F3-c

フォーマット: F3-f

インターネット設定: F3-i

バックアップ/復旧オプション: F3-k

パスワードの保護: F3-n

スクリーンリーダーのターミナル: F3-s

時計設定: F3-t

ポラリスアップグレード: F3-u

ストップウォッチ: F3-w

その他の簡単起動コマンド

コンパス方位の表示: Enter-5-6

デバイス名の変更: Backspace-Enter-e

スリープタイマーを開く: Space-j

## モバイルスクリーンリーダーのコマンド

モバイルスクリーンリーダーはAndroidアプリやプレイストアを使用する際のコマンドです。通常のブレイルセンスの操作と異なる場合がありますのでご注意ください。

また、Androidアプリはポラリスミニにて、必ず正常に動作する保証はありません。

フォーカスの移動

次の項目へ移動: Space-4-5 または F3

前の項目へ移動: Space-1-2 または Space-F3

先頭へ移動: Space-1-2-3

末尾へ移動: Space-4-5-6

ひとつ下の画面へスクロール: Space-3-4-5

ひとつ上の画面へスクロール: Space-1-2-6

現在の項目を実行: Enter または タッチカーソルキー

エディットボックス等への文字入力モードへの切り替え：Enterまたはタッチカーソルキーを2回押す（アプリによって異なる場合あり）

戻るボタン: Space-e または F4

特定のオブジェクトへ移動: オブジェクトの最初の文字を入力

ホーム画面へ移動: F1

通知画面を開く: Space-1-2-3-4-5-6

通知内容を実行: Enter

通知の削除: Space-d

ホームをポラリスランチャーにリセットする: F2-F3-1-2-3-4-5-6-7-8

全てのアプリを終了：Space-Enter-d

エディットボックスを有効にする：Enter

スライダーの値を増やす：Backspace-Space-4

スライダーの値を減らす：Backspace-Space-１

ダブルタップ：Space-Enter

ダブルタップ＆ホールド：Backspace-Space-Enter

ホールド開始と終了：Backspace-Space-2

ポラリスランチャーへリセット: F2-F3-1-2-3-4-5-6-7-8

オブジェクトナビゲーション方法の変更：Backspace-Enter-h

Androidアプリ使用中のメディアボタン機能

※メディア切り替えキーをAPPに設定してください。

メインメニューを開く: 停止ボタン

起動中のアプリ一覧: 再生ボタン

戻る: 録音ボタン

前の項目へ移動: 前のトラックボタン

次の項目へ移動:次のトラックボタン

スクリーンリーダーのオン/オフ: 停止ボタンと次のトラックボタン

Googleアシスタントの呼び出し: 録音ボタンと再生ボタン同時押し

# 英字と記号の入力

記号には「無変換（NABCC）」と「日本語情報処理」の入力方式があります。

以下点字リストです。メールやインターネットの設定に必要な場合があります。

入力方式の切替はオプション設定の「コンピュータ点字」にて行います。

また、ワードプロセッサ等で記号を入力したい場合はオプション設定の「英語点字表示」で設定を変更してください。「1級」、「2級」、「日本語情報処理」、「無変換」から設定できます。「2級」に設定すると一部の記号が入力できません。

## 情報処理点字/1級の入力

数字入力時は数符を使用します。

! 2-3-5  
" 3-5-6  
# 1-4-6  
$ 1-4-5-6  
% 1-2-4-5-6  
& 1-2-3-4-6  
' 3  
( 1-2-3-5-6  
) 2-3-4-5-6  
\* 1-6  
+ 3-4-6  
, 5  
- 3-6  
. 2-5-6  
/ 3-4  
: 5、2  
; 2-3  
< 3-5 3-5  
= 1-2-3-4-5-6  
> 2-6 2-6  
? 2-3-6  
@ 2-4-6  
[ 1-2-6  
\ 1-2-4-6  
] 3-4-5  
\_ 4-5-6  
| 1-2-5-6  
~ 4-5

## 無変換（NABCC）の入力

小文字の英字は通常の英語１級点字と同じです。ただし英字符は付けません。大文字の英字はSpace-uで大文字モードにしてから、小文字と同じ英語１級点字を入力します。

大文字を続けて入力するにはSpace-uを2度連続して入力します。小文字モードにもどすには再びSpace-uを入力します。

数字は下がり数字で入力します。数符は付けません。

その他の記号は下記のように入力します。  
! 2-3-4-6  
" 5  
# 3-4-5-6  
$ 1-2-4-6  
% 1-4-6  
& 1-2-3-4-6  
' 3  
( 1-2-3-5-6  
) 2-3-4-5-6  
\* 1-6  
+ 3-4-6  
, 6  
- 3-6  
. 4-6  
/ 3-4  
: 1-5-6  
; 5-6  
< 1-2-6  
= 1-2-3-4-5-6  
> 3-4-5  
? 1-4-5-6  
@ Space-1-3-6 4  
[ Space-1-3-6 2-4-6  
\ Space-1-3-6 1-2-5-6  
] Space-1-3-6 1-2-4-5-6  
^ Space-1-3-6 4-5  
\_ Space-1-3-6 4-5-6  
` 4  
{ 2-4-6  
| 1-2-5-6  
} 1-2-4-5-6  
~ 4-5

# ポラリスの活用について

この簡単ガイドではポラリスの基本的な操作方法と機能について説明しました。それぞれの機能について詳しい使い方を調べる場合は、ポラリスのヘルプやユーザガイドをご参照ください。

はじめから全ての機能を使いこなすのは大変です。まずは興味のある機能を中心にポラリスの操作を習得してください。

ポラリスをご利用の上でご不明な点がございましたら、以下のセンスサポート窓口までご連絡ください。なお、お電話の受付時間は平日朝10時から12時、13時から17時までとなっております。よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

有限会社エクストラ

〒424-0886

静岡県静岡市清水区草薙１丁目19-11

＜センスシリーズ使い方サポート窓口＞

電話：054-368-6897

＜センスシリーズ故障・修理対応窓口＞

電話：054-368-6887

Eメール（共通）：sense-support@extra.co.jp